

# 総務省における情報バリアフリー関係施策

## 1. 高齢者・障害者に配慮した機器・サービスの開発・普及の促進

### (1) 高齢者・障害者向け通信・放送サービス充実研究開発助成制度

高齢者・障害者の利便の増進に資する通信・放送サービスの開発を行うための通信・放送技術の研究開発を行う民間企業等に対して、通信・放送機構を通じ、研究開発経費の一部を助成。

#### 支援措置

- ・ 助成金の交付額は、研究開発費の1/2以内
- ・ 1件あたりの助成金額の限度額は、各年度3000万円（ただし、身体障害者等支援研究開発の限度額は4000万円）

#### 対象条件

- ・ 十分な新規性、波及性、有益性を有すること
- ・ 3年以内に研究開発を終了し、サービスの開発を予定するものであること

#### 実用化に至った事例

8事業者

### (2) 身体障害者向け通信・放送役務の提供、開発等の推進

障害者の利便の増進に資する通信・放送役務の提供又は開発を行う民間企業等に対し、通信・放送機構を通じ、経費の一部を助成。

#### 支援措置

- ・ 助成金の交付額は、必要経費の1/2以内。

#### 対象条件

- ・ 十分な有益性、波及性を有すること。

## 2. 地域におけるバリアフリー型のIT拠点施設の整備を支援

### ○ IT生きがい・ふれあい支援センター施設整備事業

高齢者・障害者向け情報通信利用装置等を設置した施設を整備する地方公共団体等に対し、その整備に必要な経費の一部を補助。

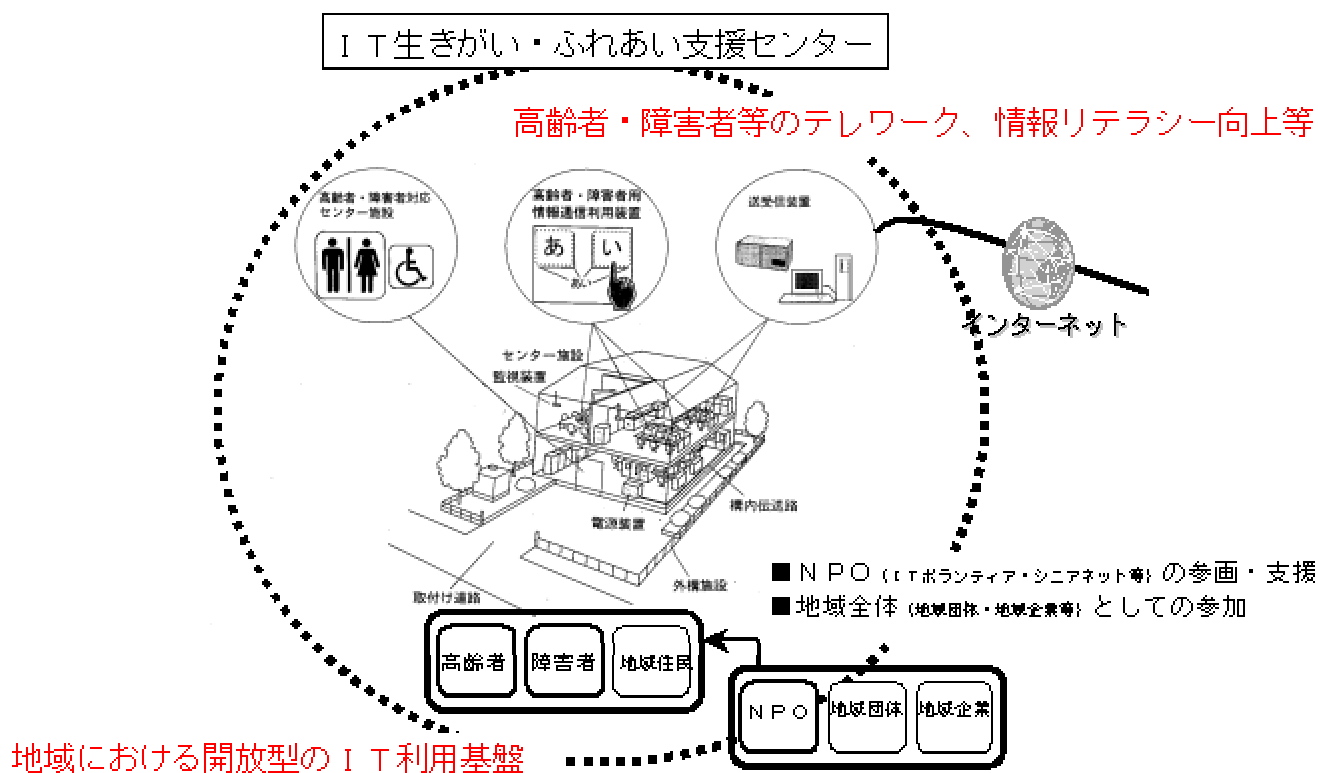
## 支援措置

補助率	都道府県、市町村 1 / 3 第3セクター、公益法人、特定非営利活動法人、社会福祉法人 1 / 4
補助対象	センター施設、構内伝送路、外構施設、電源設備、監視装置、送受信装置、高齢者・障害者向け情報通信利用装置、用地取得費等

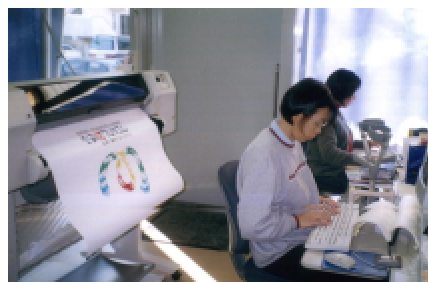
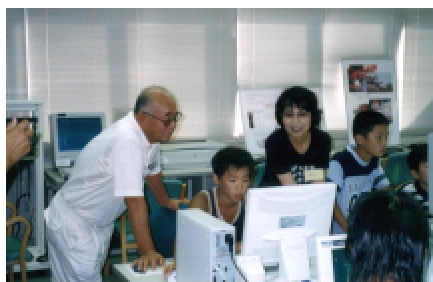
## センターの施設・整備の特長

- ・ 出入り口のスロープ、車椅子利用者に配慮した手洗い施設、障害者用進入路等、高齢者・障害者の利用に配慮したバリアフリー施設。
- ・ 点字プリンタ、ひらがなキーボード等、高齢者・障害者の身体的ハンディキャップを克服する機能を持つ情報通信システム（一般のパソコン、プリンタ等も含む）。

## センター・イメージ図



地域に開かれたIT拠点として、新たな雇用の創出・ITリテラシーの向上や住民同士の交流を促す。



### 3. インターネット・機器のアクセシビリティの向上を促進

#### (1) ホームページ点検システムの開発

総務省では、高齢者・障害者を含め、誰もがホームページを利用できるよう、ホームページの問題点を点検し、修正を支援するシステム（ウェブアクセシビリティシステム）を平成12年から開発。

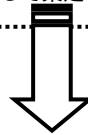
今後は、高齢者・障害者、コンテンツクリエイター等で構成された実証実験等により、システムの完成度を高めるとともに、平成14年度中に、完成したシステムの広い公表、配布を行い、誰もが利用できるホームページの普及を図る。

#### W3C・WAIによるウェブアクセシビリティガイドライン (WCAG1.0)の策定(1999年5月)

W3C：平成6年設立、WWWの健全な進展と普及を目的とした国際的コンソーシアム  
WAI：ウェブアクセシビリティ向上のための諸活動を行うW3Cの内部組織

#### 「インターネットにおけるアクセシブルなウェブコンテンツ の作成方法に関する指針」の策定(1999年5月)

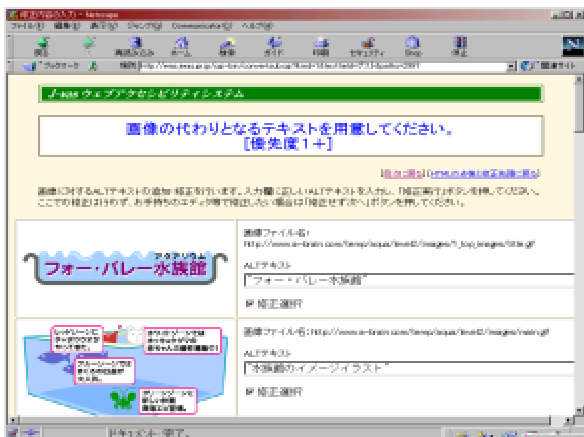
WAIが勧告したWCAG1.0をベースにして策定



#### ウェブアクセシビリティシステム(ウェブヘルパー)の開発

「インターネットにおけるアクセシブルなウェブコンテンツの作成方法に関する指針」を考慮し、日本独自の環境を加味して開発。

- 1 点検・修正システム(ホームページ作成者向け)
- 2 アクセス支援システム(高齢者・障害者向け)
- 3 アクセシビリティ体感システム(一般の方向け)



#### システム画面

詳しくは、HP「みんなのWeb」に掲載

「みんなのWeb」 URL ;

<http://www.jwas.gr.jp/>

## (2) 機器のアクセシビリティのための指針

平成10年、障害者等が円滑に電気通信機器を利用できるようにするための「障害者等電気通信設備アクセシビリティ指針」を策定。

平成12年には、指針をより詳細にした「障害者等電気通信設備アクセシビリティガイドライン」が策定。ガイドラインでは、ユニバーサルデザイン(universal design)の英語の頭文字を模したシンボルマークが策定され、障害者等に配慮した電話・ファックス等の製品化、普及を後押ししている。



アクセシビリティを考慮した商品であることを表わすシンボルマーク